

臨床研究のご案内

研究課題名:

音声言語コミュニケーション障害を有する急性期脳卒中患者へのベスト・プラクティス:最適手段の医療スタッフへの提供とその効果

研究所属部署:リハビリテーション療法部

研究責任者:本田 美和

研究目的:

本研究は、最適なコミュニケーション手段を患者に提供することで患者自身と医療スタッフ双方のコミュニケーションの満足度が高められることを目的としています。患者一人一人に適したコミュニケーション手段を提示し、定期的に症例検討を行い、コミュニケーション手段を検討します。

研究方法:

当院 N5 階に入院中の脳卒中患者で失語症、発語運動障害 (dysarthria)、その他の言語障害と判断された方に対してインタビュー(入棟時・退棟時)、その患者の担当療法士に対してインタビュー(患者の退棟時)を行います。調査研究終了後、N5 階所属の看護師への質問紙調査を行います。

期間:2024 年当院倫理審査認定後~2025 年 3 月 31 日。

本研究は潤和会記念病院倫理委員会により承認された研究です。研究の実施にあたっては、患者の新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者の個人情報については法令に基づいて適切に処理します。この研究で得られた成果を学会や学術雑誌などの発表する可能性があります。発表する場合はプライバシーに慎重に配慮しますので個人を特定できる情報が公表されることはありません。

相談窓口(平日 9 時から 17 時)リハビリテーション療法部:

研究担当者:本田 美和

一般財団法人

潤和リハビリテーション振興財団

JUNWA REHABILITATION FOUNDATION

